

二宮中学校学校運営協議会議事録

開催日時： 令和4年9月6日（火）15:30～17:00（授業参観 13:20～14:05
学校施設見学 14:15～15:20）

開催場所： 二宮中学校 会議室

出席者：出席者： 加山委員（会長）、石井委員、川上委員、稲子委員、関口委員、三枝委員、
遠藤委員、小田委員
伊庭委員（校長）、岸委員（教頭）、加藤委員、大森委員（副会長）、峯尾委員、
嘉山委員、吉田、野崎、山田、古澤、小野塚、本間、（教育総務課 高橋）

議題（1）今後の学校運営協議会の運営等について

・学習支援について資料の説明

学習支援については、定期テスト前に学習相談をしている。二宮高校の生徒や地域の方々にも協力を依頼している。

地域の方については、地域学校協働活動推進委員が昨年度の委員を通して調整中。

（委員）生徒への周知は？

→各学年テスト範囲表に掲載し、校内各クラスへポスターを掲示する。

・施設・修繕について資料の説明

本年度実施された工事箇所の確認。またこれから修繕していく箇所もある。

施設点検からあがってきたものをまとめ、優先順位をつけて修繕の要望を町へ提出。

隔月で点検し、これ以上状態が悪くならないようにしていく。

点検結果をフィードバックできていないことが昨年度課題だったので、今年はそこに力を入れている。

生徒の安全環境の保持のための施設・修繕を目的とする。

（委員）富士見が丘に修理の達人がいるので、協力を仰ぐ。土・日曜ならば可能。

・防災について資料の説明

7月4日に二宮中避難所開設会議に参加。学校防災安全計画の見直しや講演を矢崎氏に依頼。委員からも学校防災安全計画についてご意見をいただきたい。また併せて配布した広域避難所運営マニュアルは防災安全課が今年度版を作成中である。

講演会の内容や対象は今後検討する。

（委員）PTAでは防災キャンプを計画しているので、そちらに図ってみるのもよいと思う。

今後の学校運営協議会の運営等について承認

（2）学校研究について

・資料について説明

研究主題である「誰一人取り残されない学級集団、学習集団づくり」「資質・能力を育成するための主体的・対話的で深い学び」を達成するために全員挙手、相互指名、聞く姿勢など6つの手だてを取り入れている。

（委員）報告書はどこへ報告されるのか？公開してほしい。

→教育委員会へ報告している。

(委員) 9月26日の校内授業研究会に参加したい。

→5校時の授業公開から参加可能。

(委員) SSWについて教えてほしい。

→県から1名、町に3名。月に3日ほど本校に勤務。生徒指導絡会に参加し、情報共有したり、家庭訪問もしたりしている。

(委員) いわゆる8050問題が地域で発生している。子どもである50代の世代の引きこもりは中学校時代にさかのぼることが多い。不登校になる前の手当は福祉が担うところが大きい。若い世代のうちからSSW等の支援も得て、引きこもりの状態を未然に防いでほしい。

学校研究について承認

(3) 汐鳴祭文化の部について

・資料について説明

感染対策を施しながら、コロナ禍の前の活動(合唱・ステンドグラス)に近い形をとる。

・展示見学は、保護者の時間と生徒の時間を分ける。

・学校運営協議会の委員へ校舎内の見守りを依頼したい。PTA本部にも依頼予定。

(委員) オンラインで中継は？

→合唱発表をオンラインでやるか検討している。

(委員) 合唱を保護者は参観できるのか。

→クラス単位の入れ替え制を予定している。

汐鳴祭文化の部について承認

(4) 全国学力・学習状況調査の結果について

・資料について説明

4月に中学3年生を対象に行われた本調査は、国語・数学・理科どの教科も全国平均と大きな差異は見られなかった。生徒質問紙調査については、朝食は学年全体の95.6%がとっている。1日あたり、スマートフォンでSNSや動画視聴(学習やゲームを除く)に費やす生徒が多い。また学校の授業時間以外に全く読書をしない生徒も多く、読書は好きだという生徒の回答率が低い。これらの結果を踏まえ、日常的な読書の習慣が身につくよう、朝読書週間等も活かしていきたい。地域行事への参加率、自己肯定感が低い傾向にあることなども課題。

いじめについては「いけないものである」に100%の回答が得られるよう指導を継続していく。タブレット端末を授業で用いる頻度は高く、生徒も扱いに慣れてきたが、教員側が質の高い授業を行っていくことが大切である。

(委員) 興味深いデータだが、資料は回収するのか。

→3年生には8月末に教科の結果を個別に返却済み。質問紙の結果に関しては学校だより等で伝えていく予定である。

(委員) 地域で取り組むものにお祭り、ラジオ体操(全世代)、総合防災訓練、要支援者の安否確認は中学生にお願いしていたが、本年度はコロナ禍でできなかった。

(5) 総合的な学習の時間

・資料について説明

2年生は11月に鎌倉校外学習がある。観光地という視点で次年度の修学旅行の予備学習をする。鎌倉・京都を比較し、二宮町（の観光）にアイデアをというビジョンである。9月16日（金）本協議会委員に事前学習の講師を依頼している。

3年生は2学期は、「二宮に観光客や移住者を呼び込む」ことをテーマに追究活動をしている。10月28日の学年発表会へは町地域政策課も参加予定である。

総合的な学習の時間について承認

(6) 小・中一貫教育及び小学校学校運営協議会について

・資料について説明

施設分離型、二宮中学校は二宮小学校と連携。仮称は、にのみや学園二宮小学校 にのみや学園二宮中学校。R5年より実施。2040年度に向けて 施設一体化の小中一貫教育校を目指す。

先進校の一例では、学校運営協議会が小中で1つでうまく機能している。

二宮小学校や一色小学校の運営協議会の現状や今後の動きを情報共有していきたい。

(委員) 分離型のままなのか、ゆくゆくは一体化か。

→目途としては2040年に一体化か。研究結果を引き継ぎ、検討をして早める可能性も。

(委員) 教員は小・中学校間を行き来するのか。

→乗り入れ授業は移動時間が課題。オンラインも試みる。異校種体験を始めている。徐々に、今できることからやる。

(7) その他

・次回第3回学校運営協議会の確認

11月11日（金）授業参観	13:20～14:05
防災倉庫の見学	14:20～15:20
協議会	15:30～17:00

第3回の資料も10月の職員会議後に事前配布。